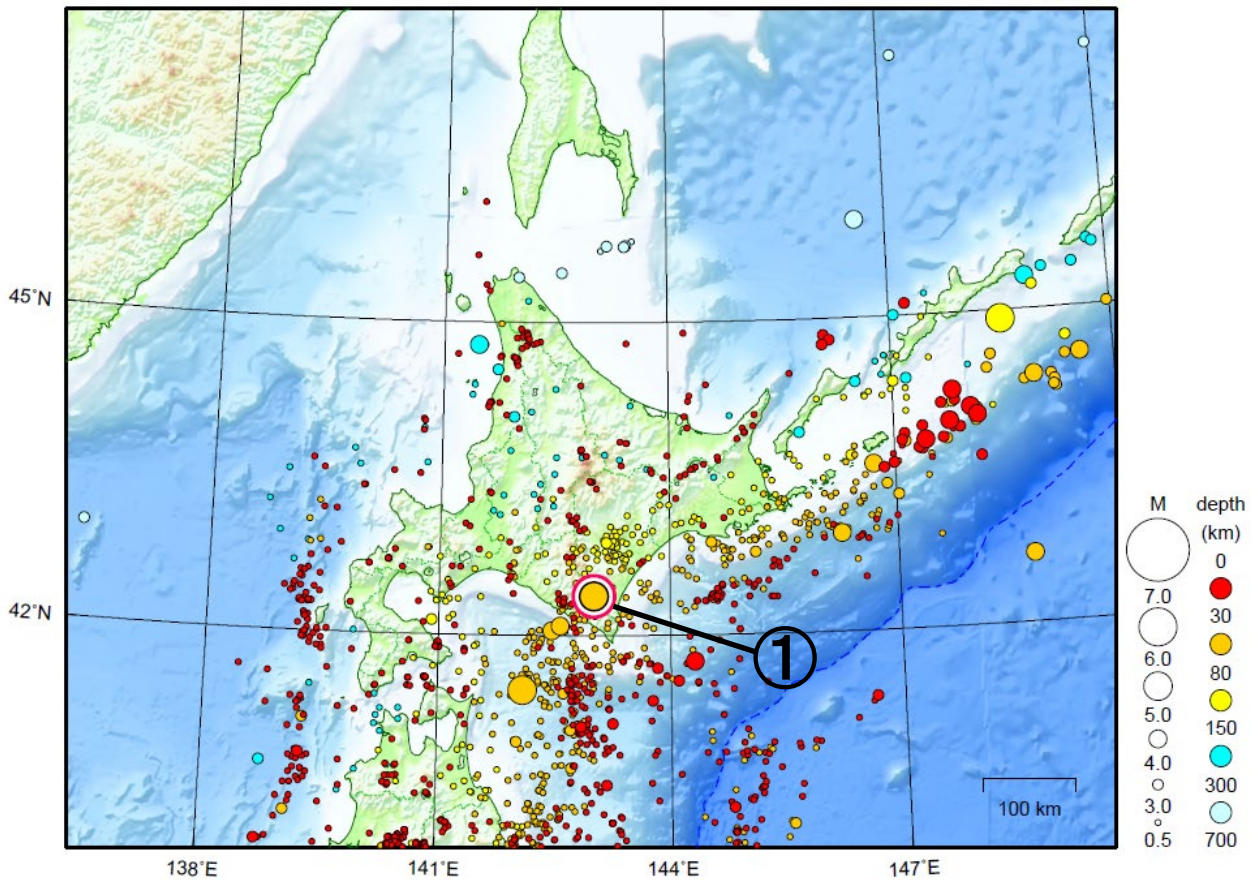


北海道地方

2023/05/01 00:00 ~ 2023/05/31 24:00

N=1643



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 5月11日に日高地方東部でM5.5の地震（最大震度4）が発生した。

（上記期間外）

- 6月3日に浦河沖でM5.1の地震（最大震度3）が発生した。

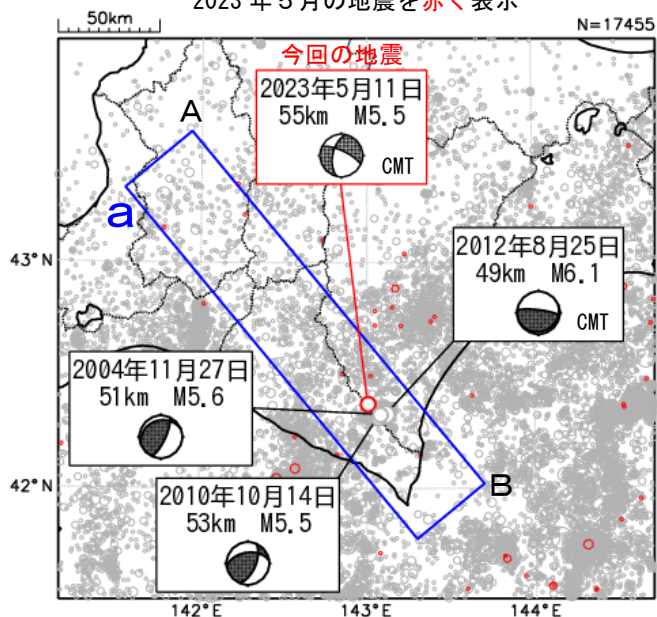
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

5月11日 日高地方東部の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2023年5月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
2023年5月の地震を赤く表示

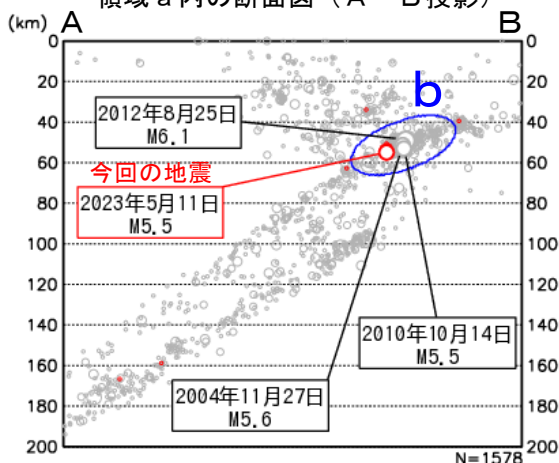


2023年5月11日18時52分に日高地方東部の深さ55kmで $M 5.5$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

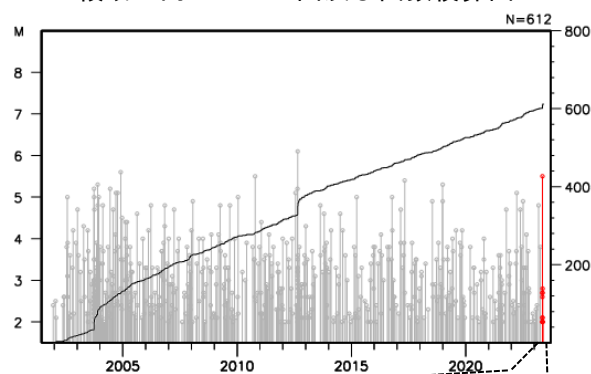
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5$ 程度の地震がしばしば発生しており、2012年8月25日には $M 6.1$ の地震 (最大震度5弱) が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震が2回発生しており、1970年1月21日の $M 6.7$ の地震 (最大震度5) では、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の断面図 (A-B投影)

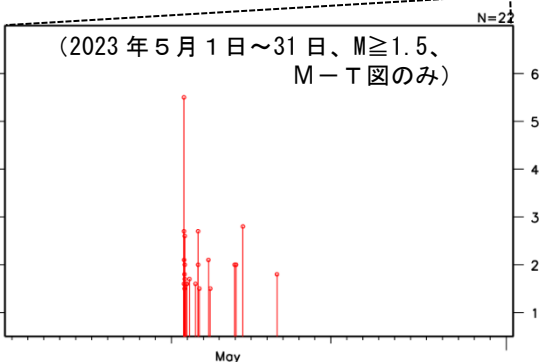
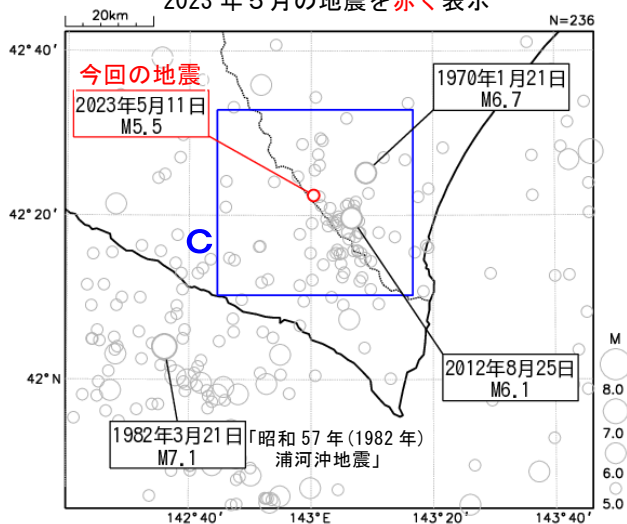


領域b内のM-T図及び回数積算図

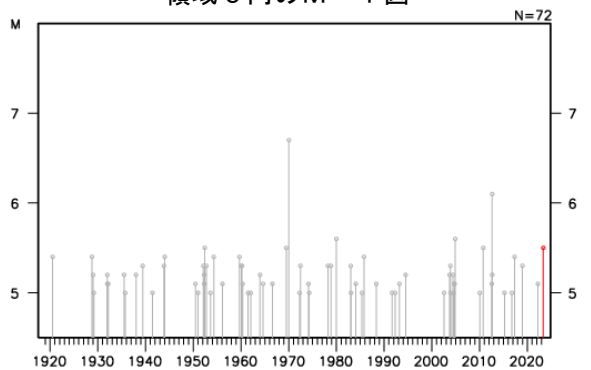


震央分布図

(1919年1月1日～2023年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
2023年5月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図

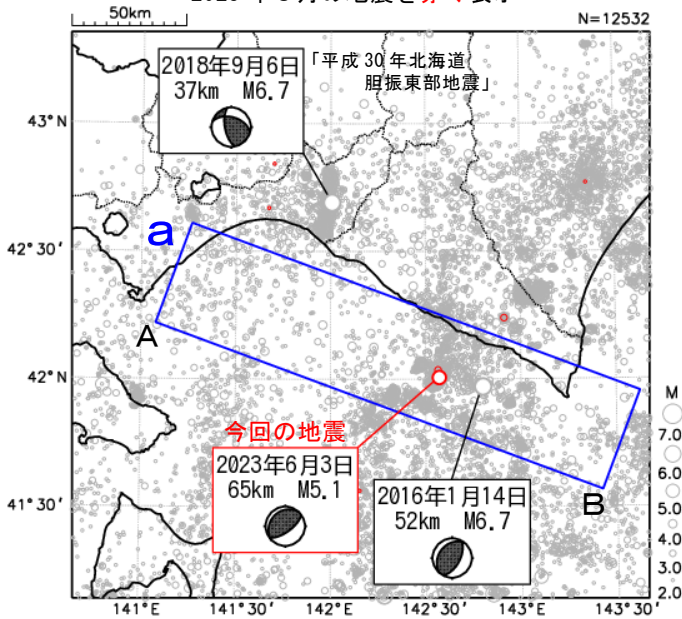


気象庁作成

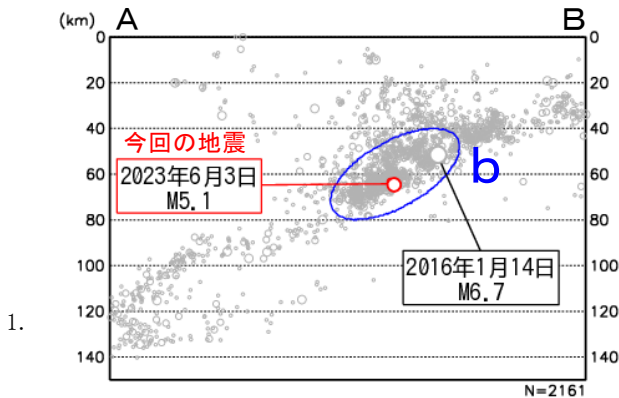
6月3日 浦河沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2023年6月4日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2023年6月の地震を赤く表示

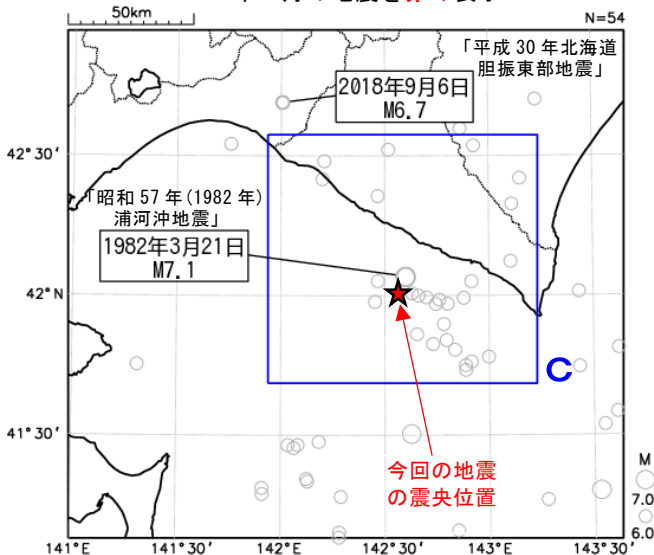


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年6月4日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
2023年6月の地震を赤く表示

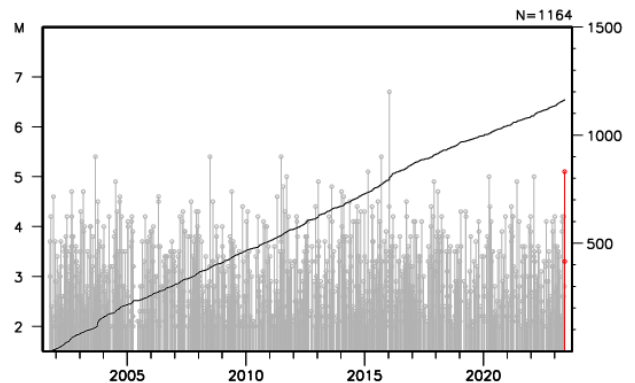


2023年6月3日19時35分に浦河沖の深さ65kmでM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

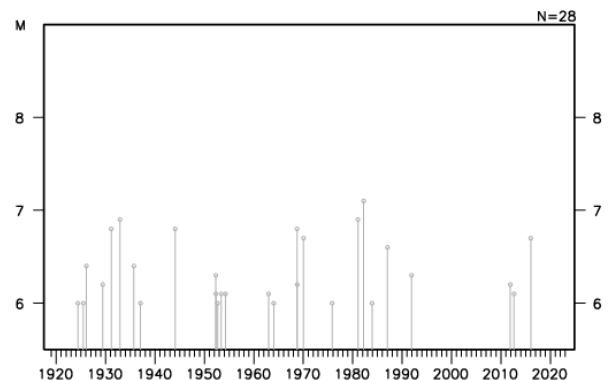
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2016年1月14日に発生したM6.7の地震(最大震度5弱)では、負傷者2人の被害が発生した(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。1982年3月21日には「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)が発生し、負傷者167人、住家全半壊25棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)ほか、浦河で78cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



気象庁作成